

紀南病院スローガン(H27年2月～) 考え行動しよう 患者様のために

病院内にコンビニエンスストア開店



平成27年4月より病院内の売店が、コンビニエンスストア(ヤマサキYショップ)としてリニューアルしました。営業時間も、平日は 8時30分～18時まで、土曜日が 8時30分～15時、日曜・祝祭日が 8時30分～13時までとなりました。品揃えも充実しましたので、是非お立ち寄りください。



■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底

——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL: quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上 (救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供

回復期リハビリ病棟 スタートしました



回復期リハビリテーション病棟専任医師

山 中 学

弊紙「つながり38号」でお知らせした『回復期リハビリテーション病棟』が4月1日から稼動しました。東紀州地域では初となります。

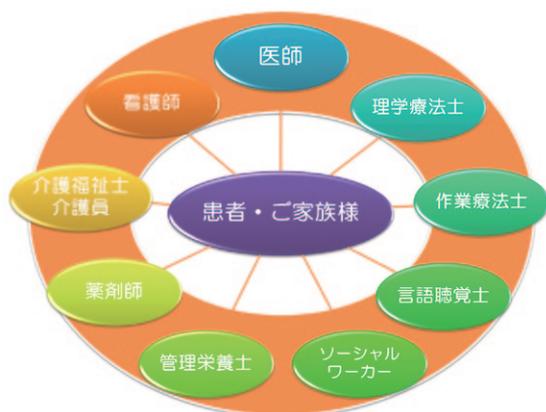
大きな病気や怪我をすると多くは『急性期病院』と呼ばれる病院で治療を受けることとなります。

急性期病院は、命を助けることが大きな目的であるため生命の危機を脱すると退院を勧められます。

しかし、この時期、多くの患者様はまだ心身へのダメージが大きく残っており、すぐに元の生活に戻ることは難しく、退院を勧められたご家族様も困ってしまう場合が多くみられます。

『回復期リハビリテーション病棟』とは、そのような患者様を対象に医療の専門職がチームを組み、日常生活能力の向上及び**在宅復帰**を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。

リハビリテーションチーム



紀南病院ホームページ <http://www.kinan-hp-mie.jp/> に詳しく掲載しています。
お問合せ・申込は、紀南病院 地域連携室まで。TEL05979-2-1333 (代表)



本館建設工事の工期が延長に

本館建設工事につきましては、新年から新本館の建設にかかり、全部の工事が終了するのは平成27年12月という予定でした。

新本館は基礎免震構造という地震にもっとも強い構造体としています。今回マスコミでも大きく報道されましたが、一番重要な基礎部の免震ゴムに問題があることが発覚し、紀南病院の製品も該当する事が判明しました。再度免震ゴムを制作する必要があり、工期が伸び、全工事が終了するのは平成28年3月頃となる見込みです。

皆様には仮設の状態での期間が長くなり、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

災害対策研修会を開催

3月23日(月)、熊野保健所の皆さんをお迎えし、災害対策研修会を開催しました。

松村直樹総務企画課長からは、三重県の災害医療体制の概要と、災害拠点病院の要件等の説明をしていただき、衛生指導課の下村慶太氏からは、「災害医療とDMAT」というテーマで、DMATの役割、活動、そして大規模災害時における病院の対応等についてお話をいただきました。

今後もこのような研修会や防災訓練を重ねて、大規模災害に備えていきたいと考えております。

第2回 紀南メディカルラリー開催

平成27年3月8日(日)、第2回紀南メディカルラリーを開催しました。昨年より大幅に参加応募が増え、11チームがBLS・ALS・JPTEC・災害初動活動・トリアージSTART法・PAT法に挑みました。

本来、メディカルラリーは医師・看護師・救命士など数人で一つのチームを作り、いくつかのステージをラリーのようにまわり、それぞれの状況設定の中で模擬患



者を診察・処置する実技コンテストですが、地域で活動する様々な医療従事者が参加できるように工夫して取り組んでいます。

来年も開催を予定していますので、興味のある方は是非ご参加、ご協力をお願いします。



紀南病院組合議会定例会を開催

3月30日(月)、紀南病院組合議会定例会が開催されました。

今議会の議案として、人事院勧告に伴う平成26年度の給与条例改正の専決の承認、紀南病院組合監査委員の選任、平成27年4月からの人事院勧告に伴う給与条例の改正、介護病床の廃止による介護保険事業の設置等に関する条例の改正、本館改築工事の補正予算、構成市町の負担金の分賦、平成27年度紀南病院組合病院事業会計予算が提案され、原案どおり可決されました。

平成27年度の予算は、赤字見込額が8千81万8千円(内「きなん苑」はプラスマイナスゼロ予算)で、患者数の減少による収入の減額が主な要因となっています。

職員ユニフォームを刷新

4月1日から看護職員のユニホームをリニューアルしました。同じデザインで色によって、看護師・介護士・看護助手・補助婦と4つの職種に区別しています。最初は見慣れず患者さまにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、各職員心機一転し、より一層患者サービスに努めてまいりますのでよろしくをお願いします。



看護師(ネイビー)



介護士(ブルー)



看護助手(ピンク)



補助婦(グリーン)

なご がん患者「和みの会」のお花見

4月4日(日)、和みの会では山崎公園でお花見を行いました。週間天気では「雨」の予報で屋内での開催になるのではないかと心配していましたが、朝からお花見日和の天気となり、これも和みの会の皆さんの日ごろの行いが良いお天気してくれたと感謝して参加しました。今回は、外科の小出先生と化学療法室の看護師さんも同席していただき、満開の桜の下で美味しいお弁当とゲームを楽しむことができました。次回は5月13日(水)10時から紀南病院サニールームにて「おしゃべりサロン」、6月14日(日)「貯筋体操」(場所未定)を開催しますのでお気軽に参加してください。お問い合わせは紀南病院看護部長 宮向井迄ご連絡ください。



看護研究発表会

紀南病院看護部では、毎年看護研究発表を行っています。本年度は4月8日(水)17時30分より

- 手術室「当院おける腹腔鏡下全身麻酔でのプレウォーミングの効果について」
- 4階中央病棟「尿漏れの多い男性患者へのオムツの当て方」
- きなん苑「アロマシールを用いた夜間睡眠の効果」

の3例の看護研究が発表され、3例とも、普段患者様と接する中で疑問に感じたことを取り上げ、患者様の身体的負担や経済的負担の軽減に努めることが出来るかを研究されていました。

今回は、看護師として身近な問題であるとともに他職種にも興味深い研究であったため、多数の参加者があり、いつも以上に質疑応答が活発に行われました。

須崎院長・奥野先生より、3例とも患者様の利益になる研究であり、今後も一部署だけの研究で終わらず、病院全体で取り組んでほしいとの講評をいただきました。

研究を行った部署より「最初は仕方なくやっていたが、研究が進むにつれスタッフ全員が協力してくれるようになり、楽しくなってきた。研究を行なってよかった。」という言葉も聞かれました。

今年も院内だけの発表にとどまらず、国保学会などの上位の発表へとつなげていきたいと思えます。また、現在3部署が看護研究をおこなっており、H28年度の発表に向け準備中です。研究委員 南 久美子

新人看護師教育 1年の振り返り

平成26年4月に就職した新人看護師は、1年の研修プログラムにそって研修をこなし、3月19日(木)、1年の振り返り発表を行いました。新人看護師が配属される病棟は、実務の中で初めて看護を学ぶところであり、看護観の育成やキャリア形成など、今後の看護に大変影響を与えることになる大切な環境です。今年は、3F南、4F南病棟に配属され、各々専門性や看護の基本を学びました。最初は不安と緊張の中で、採血やサーフ挿入が苦手となり、失敗してしまうことが多く、悩んだ時に指導者から「苦手なものこそ積極的にチャレンジしていけば苦手意識が必ずなくなっていく」とアドバイスを受け、失敗を恐れず苦手なことにもチャレンジするよう心がけたこと、また、疾患や治療などを理解するだけでなく、患者さんや家族の立場にたち、どのような思いで入院生活を送っているかを考え、看護につなげていくことが大切であることを学んだ、等の発表がありました。教える事を通してプリセプターからも、新人がいつも課題をもってやっている姿や、一生懸命の姿を見てうれしかった、そして教えることから自分たちも学習できた、とコメントがありました。今後もまた、1年目の反省と学びを活かし、患者さんに寄り添った看護を提供して下さい、と看護師2年生にエールが送られました。





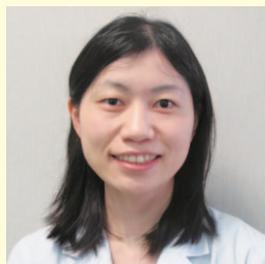
着任医師紹介

- ①前任地 ②趣味 ③医師を志した理由 ④抱負



内科医師
山本 貴之 医師
(4月1日着任)

- ①県立志摩病院
- ②仕事
- ③医療のテレビドラマに感動して。
- ④3年前にも当院、当地域で働かせていただいておりましたが、前回よりもより力になれるよう、尽力致します。



内科医師
山本 陽子 医師
(4月1日着任)

- ①徳島県の国保西祖谷山村診療所
- ②カフェでお茶すること
- ③社会の役に立ちたかったので。家族の病気の際に、病状を理解したかったので。
- ④皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくをお願いします。



内科医師
森本真之助 医師
(4月1日着任)

- ①伊勢赤十字病院
- ②魚釣り
- ③地元志摩市が医師不足だったため
- ④住民の皆様の安定した日常をお支えすることができるよう、一生懸命働きたいと思えます。



外科医師
奥田 善大 医師
(4月1日着任)

- ①三重大学
- ②音楽
- ③幼い頃からお世話になってきた方々への恩返しができたらと思っています。
- ④誠実、謙虚に、患者様にとって最良の医療を提供すべく、ベストを尽くします。



整形外科医師
奥野 一真 医師
(4月1日着任)

- ①三重大学
- ②ゴルフ
- ③中学のとき祖父の死をきっかけに。
- ④紀南地区の医療に貢献できるよう頑張ります。



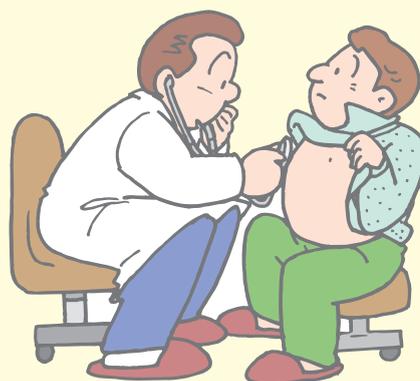
歯科口腔外科医師
堀 晃二 医長
(4月1日着任)

- ①三重大学医学部附属病院口腔外科
- ②ビリヤード、ドライブ
- ③世の中の役に立ちたいと思ったからです。
- ④何でも気軽に相談して下さい。力になれると思います。



リハビリテーション科医師
山中 学 医長
(4月1日着任)

- ①松阪中央総合病院
- ②サッカー
- ③困っている人を助けられると考えたため
- ④10年ぶりに2回目の赴任です。地域のためがんばります。





紀南病院外来診療担当表

平成27年4月1日現在

区 分		月	火	水	木	金
内 科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	高司 智史	山本 陽子	北村宅矢(第2・4週) 高見勇一郎(第1・3・5週)	北村 宅矢	辻 正範 東 良久(第1週)
	再 診	高司智史(午後) 小林 文人	高司 智史 小林 文人	小林 文人	高司 智史 小林 文人	
		山本貴之(午後)	山本陽子(午後)	北村宅矢(午後)	澤 允洋(午後)	辻 正範(午後) 森本真之助(午後)
	専門外来			血液内科外来 (第1・3週)(午後) 中井 桂司 リウマチ・膠原病外来 (第2・4週) 高見 勇一郎		糖尿病外来(月1回) 住田 安弘 肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮 循環器外来(月1回) 山門 徹
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真			須崎 真
	2 診	奥田 善大	小出 泰平	小出 泰平	小出 泰平	奥田 善大
整形外科 (受付11時迄)	初 診	内藤 陽平	奥野 一真	内藤 陽平	奥野 一真	担当医師
	再 診	奥野 一真	内藤 陽平	奥野 一真	内藤 陽平	
脳神経外科	1 診	山中 学	仲尾 貢二	栃尾 廣	仲尾 貢二	仲尾 貢二 脳ドック専門外来
眼 科*	1 診	休 診		久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
	2 診		日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿
産婦人科	1 診	塩崎 隆也	千田 時弘	千田 時弘	塩崎 隆也	塩崎 隆也
小 児 科	1 診	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明				
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神経内科 (予約制) (紹介状要*)	1 診					成田 有吾 谷口 彰 松浦 慶太 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之
泌尿器科 (予約制)(紹介状要)	1 診			佐々木 豪		
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	山本 貴之	高見麻子/山本貴之	高司 智史	奥野 正孝	二村 昭/山本陽子
備 考	<p>* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになるため、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 神経内科は診療枠に限りがあるため、初診ご希望の際は必ず事前に地域連携室へ電話でご相談下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。</p>					

訪問看護事業の休止

紀南病院では平成20年10月から訪問看護事業を開始いたしました。病院が訪問看護を行う場合は、事業所としての認可は必要なく「みなし事業所」という位置づけで、月1回以上の紀南病院への通院患者に限られたサービスでした。

看護師の不足、管内に訪問看護事業所が充実したことにより、平成27年3月末をもちまして休止とさせていただきます。利用していただきました皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなりました。

管内に一つしか無い病院の役割であります救急、入院を守っていく為の判断ですので皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

退任のあいさつ

元事務部長 久保 治也

熊野市の職員としまして紀南病院に派遣されてから8年間勤務させていただきました。皆さんから、「本館の建設途中でどうして」とよく聞かれます。仕事は引き継いでいくものと思っております、本館工事には他のスタッフも関わっており、新しい事務部長を迎えて、プロジェクトを進めてくれると考えています。

8年間の勤務の中で病院の大変さがよくわかりました。今後は一住民としまして病院の為に微力ではありますが協力させていただきたいと思っております。皆様のご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。